

(1)

'13年9月発行
Vol.83

芝山町社協だより



つなぐ

「おじちゃんラムネちょうだい！」

「はいよっ！」

宝馬の夏の祭は今回で23回目。

笑顔で渡すラムネでつなぐ宝馬のこれまでとこれから。関連5ページ

夏の宝馬のアツイとこ

今号の特集

- ・菱田小のJRC活動
- ・宝馬七夕祭で地域づくり

編集発行 社会福祉法人 芝山町社会福祉協議会 芝山町飯櫃126-1 TEL 0479-78-0850

E-mail: sibayamasyakyou@eos.ocn.ne.jp

この広報紙は、共同募金の配分金によって発行されています



気づき

考え

実行する

一人ひとりがリーダーだ



友と真剣に取り組む時間

7月29日から7月31日にかけて、千葉県立東金青年の家で山武地区の小学生を対象に、青少年赤十字山武地区リーダーシップトレーニングセンター（以下トレセン）が行われた。毎年行われているこの行事は、日本赤十字社千葉県支部山武地区青少年赤十字連絡協議会が主催している。

開催の目的は、赤十字・青少年赤十字への理解を深め、具体的な活動を通して、学校や社会における望ましいリーダーを育成することである。

大正から続くJRC

青少年赤十字を通称JRCと呼ぶ。Junior Red Crossの略である。

JRCは日本赤十字社の事業の一つで1922年（大正11年）から続いている。

JRCの実践目標は3つある。1つ目は健康・安全。まず、自他の生命と健康を大切にす。2つ目は奉仕。人間として社会のため人のためにつくす責任を、自覚し実行する。3つ目は国際理解・親善で、広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う。この3つを軸にJRCは活動している。

トレセンでは「気づき・考え・実行する」という理念が徹底されている。チャイムはなく、誰かが誰かに命令することもない。次にすべきことは自分自身が掲示板や日程表を見て判断し、それぞれの用意をして、その場所に行く。

プログラムの中でも「こうしたほうがもっと皆のためになるのではないかと、気づいた点があれば提案し、児童同士で話し合い、実行する。一人ひとりがリーダーなのだ。

主役は児童

JRCに携わる先生にお話を聞いた。

「初めて会った友達と24時間一緒に過ごすなかで出てくる様々な問題について、その輪の中で話し合い、自分達で解決していくことがとても大切で、成長に繋がる。そういった体験の中で自分を見つめ、自分に何ができるのかを考え、相手の気持ちを考え実行できるようにしていく」
初めて会う友とお互いを磨く、それがJRCのトレセンである。

博愛の名のもとに

日本赤十字社（以下「日赤」）は、佐野常民氏らの努力により明治時代に作られた。

1877年（明治10年）起こった西南の役では、たくさん兵士が傷つき、手当を受けなかった。それを見た佐野常民氏は日赤の前身である「博愛社」を作り、傷付いた兵士を敵味方関係なく助けようとしたが、政府から断られてしまう。明治政府は、博愛社が政府の兵士だけでなく、政府に反対している兵士まで助けて手当をしようとしていることが理解できなかったのだ。

そこで、佐野常民氏は熊本に行き、政府軍の指揮をしていた有栖川宮熾仁親王ありすがわのみやたるとしんのうに、博愛社を作って救護することを直接願った。傷ついた兵士が倒れたまま苦しんでいることを知っていた有栖川宮熾仁親王はこの願いを許し、博愛社はすぐに救護活動を始めた。そして1887年（明治19年）に「博愛社」は「日本赤十字社」へと名前を変え、国際赤十字の仲間入りをした。

感謝の気持ちを

忘れずに

菱田小学校も、このJRCのトレーニングセンターに参加している。菱田小学校の吹野校長は山武地区青少年赤十字連絡協議会の会長であり、リーダーシップトレーニングセンターのセンター長でもある。そんな吹野先生にこのト

レセン参加による児童への思いついてお話を聞いた。

経験を活かして

トレーニングセンターでは、生きていく上でとても大切なことを学べる。軸になる合言葉は「気づき・考え・実行する」ということ。この3つ

は学校教育にとっても通じるものがある。加えてこのトレセンでは、学校ではできない体験ができる。ここで学べる多くのことを日常へ活かしてほしい。この催しは様々な方の協力なしでは成り立たないので、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、この体験をもとにみんなに活躍していただきたい。

ボクとワタシの

変化・発見

菱田小の児童がトレセンで学んだことや心に残ったこと、その元になった体験とは。

冬木詩織さんはウォークラリーで1位をとったことで協力することの大切さを学んだ。JRCのウォークラリーは各ポイントを関所と称し、そこで問題を出し、点数とゴールタイムで競うものだ。それぞれの知恵を絞って協力しなければ1位はとれなかっただろう。

平山真央さんは、三角布を使ったケガへの処置法、救急法を覚えてもらったことが、

印象に残った。人が倒れていたら周囲を確認してから作業に取り掛かること。人口呼吸をする時、むやみに胸を押すのではなく、適切なところを探すことなどを学んだ。

並木柊也さんは、VSについて。VSとはボランタリーサービスの略で、トレセンでは一日に一回、みんなのためにできることをする時間が設けられている。並木さんは開講式の歌の場面で、指揮をかって出た。みんなあまり声が出ていなかった。もともとだれも知らない曲ということもあり、歌の練習をすることを提案し、そのための時間を設けた。結果、閉講式では、しっかり大きな声で歌ってもらえて、とてもうれしかった。

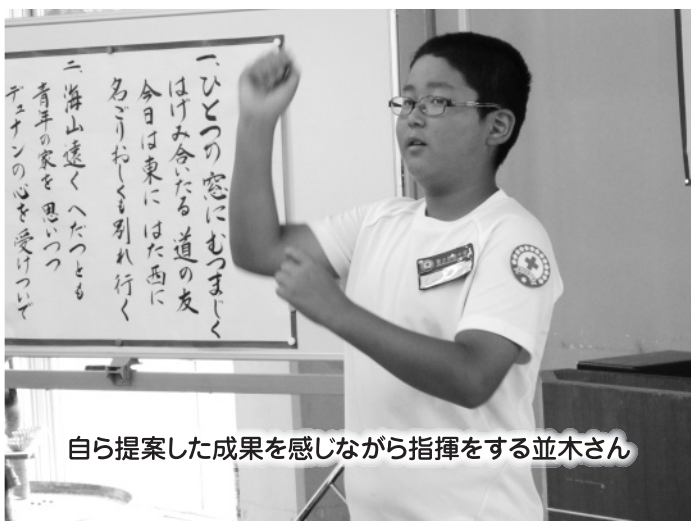
山室龍也さんは、楽しかったウォークラリー、役に立った救急法、新聞紙で作ったスリッパなど様々あげていた。一番

学校以外の場所で、同年代とはいえ知らない人といきなり24時間一緒に暮らすなんて、大人ですら大変なプレッシャーを感じる。しかしその中に身を置いてこそ、気づき、自分を高めることができるのだ。

緊張の中で手に入れた新しい仲間との安堵の時間。トレセンがもたらしてくれた宝物だ。

よかったのは違う学校の人と仲良くなれたこと。

須田みなもさんは、この3日間で沢山の新しい友達ができ、新しいことを学んだ。この体験を通して自分は変わったと思う。もっといい自分になれるように習ったことを活かして自分から変わりたい。参加した5名は目をかがやかせていた。



自ら提案した成果を感じながら指揮をする並木さん

命と向き合う救命救急講座



祭で 地域づくりing

宝馬の現在進行形



明日のために汗を流す宝馬の男たち

宝馬の中でも、顔を合わせ
る機会がなかなかなくて、子
ども同士が会う機会もない。
それなら、みんなが集まる機
会を作ろうとこの祭を始めた
んだよね。中心として立ち上
がったのは、古くからある「友
和会」の仲間。この会は宝馬
の中心みたいな感じで幅広い
年齢層の方々がいてね。普段
は飲み会をしたりしている会
だけど、全員集合して、みん

宝馬全員集合

セミが元気な8月3日、
宝馬地区では祭が行われた。
今年で23回目を迎える
「宝馬七夕祭」。この祭に込
められた想いは現在進行形
で受け継がれている。
実行委員長の稲垣弘さん
に語っていただいた。

みんなで役割を与えて、責
任を持たせるんだよ。出店は
消防団、給仕は女性陣、受付
や接待などは区の役員がや
る。若い人達にも役割を割り振っ
て、徐々に次の世代にも受け
継ぎつつある。これはing
で現在進行形なんだよ。

地域づくりは 人づくり

目的は一言でいうと「地域
の輪づくり」だね。これに
尽きる。大人も子どもも、お
稲荷様の前で一堂に会して祭
を楽しむ。大人が子どもを
連れてきて、子どもは友達
を連れてくる。大人は当日の



▲浴衣にやぐら、ワクワクがとまらない

郵便物お預かりのお知らせ
日本郵便 八日市場郵便局 芝山町

受取人様 様

差出人様 芝山町社会福祉協議会

ゆうパック番号 (追跡番号) 12桁の番号

配達日時 月 日 時 分頃
保管期限 月 日まで

お預かりしている郵便物
ゆうパック

受取人様のご記入欄
再配達をご希望の方は、ご希望の日と時間帯をご記入ください。

時間帯を希望しない
 午前(9時頃～12時頃)
 午後(12時頃～17時頃)
 夕方以降(17時頃～21時頃)

ご連絡先

▲このピンクの色のご不在連絡票「郵便物お預かりのお知らせ」が届いたら、郵便局に連絡して再配達してもらいましょう
連絡先:0479-79-0031
受付時間:8:00～19:00

9月15日(日)、芝山文化センターで、70歳以上の方を対象に敬老会を開催します。当日は式典のほか、佐々木新一の歌謡ショーなどのアトラクションを行います。

いろいろ変わります 今年の敬老会

いんふぉめーしょん



不在連絡票「が置かれます。開始・終了時間が早く分閉会、11時15分閉会です。お帰りの際、出席された敬老者には軽食をお配りします。なお、お弁当代は廃止します。

昨年まで区長がお配りしていた敬老会記念品を、今年は9月15日以降に郵送します。配達時にお留守の場合は「不在連絡票」が置かれます。

敬老事業、ここが変わります 記念品が郵送に

ために打ち合わせや設営をする。そういつた流れの中で繋がりが生まれて、繋がりの中で人が育つでしょ。祭はたった一日だけど、そこに至るまでには沢山の人の協力や思いがあつて、大人になるにつれ、それがわかつてくると思うんだ。祭に来るだけだった子ども達が、今では出店で焼き鳥を焼いたりするんだぜ。こんな感じで、世代が回っていく姿を見ると、とても感慨深いよね。この祭の為に帰ってきてくれる人もいて、やる側冥利につきるよ。小さいと

共同募金運動が 赤い羽根募金 10月1日～12月31日
歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日 **始まります**

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、平成25年度共同募金運動が始まります。
みなさまのご理解とご協力をお願いします。

苦情解決に努めます
社協が行う福祉サービス事業を適正に実施するため、苦情受付窓口を設置しています。本会への苦情は社協事務局内苦情受付担当者、または本会とサービス利用者の間に入り苦情解決の調整を行う第三者委員にご相談ください。
社協苦情受付担当者 宮澤
☎78-08550
・第三者委員
宮野 湛(菱田宿)78-0192
西海茂子(高田西)77-2067

ところで23年も続いているのは手前味噌ながら素晴らしいと思う。もっと広いところかどうかという意見も出ているけど、狭いくらいが賑やかで良いんだよ。

たくさんの方のキッカケに

祭が少なくなってきた昨今だから、いろんな人に見てほしいな。祭を手段に、地域ぐるみで地域づくりをしようじゃないか。お年寄りと子ども、特にその中間にいる世代に見てほしいんだよね。俺た

ちのやっていることをサ。どこからでも遊びにきてよ。こんな集まりどうかなくて。こんな感じでも構わないんだって。浴衣を着せてもらった子どもが集まってきて、祭りの風情のなかで、一体感を感じられた日には、感無量だよ。

◆ 人と人がつながって、つながりの中で人が育っていく。そんな昔ながらの当たり前の風景を、作り守って大切にしてきた。
汗と笑顔が地域のかたち。だれもが祭を待っている。



ふくし 街角 コレクション

青年館を

美しく

小池9番老人クラブ（支部長高橋節子他35名）は小池9番青年館内外の清掃、草取り、座布団干し、食器洗い等を年3回行う。きれいにする事で利用者が気持ち良く使えるのはもちろん、清掃参加者の親睦・情報交換の場にもなっている。互いを気づかう元気のみなもとづくりに大きな効果をあげている

みなさんの身近にあった“ちょっといい話”をお寄せいただきましてありがとうございました。これからも地域の中や家庭で見かけた・起こった“ちょっといい話”をお聞かせください。

緑陰の女子会 -菱田宿-

近頃は女子会ばやりだが、ここにひと味違った集まりがある。メンバーの年齢層が喜寿から米寿。およそ10人が常連として、3日にあげずおしゃべりし合い、地区のどの年齢層の女性よりもパワフルである。

手作り野菜に自家製漬物、得意の手料理を持ち寄って、大声でしゃべり笑う。何十年も畑で鍛えた声はよくとおり、話題も豊富である。

普段は菱田小学校の前の涼しい木陰が寄り所だが、月に数回は公会堂に集まる。お念仏もするし、十九夜様もまつる。何をしゃべってもいいし、食べるのも寝転ぶのも自由である。

だからみんな元気である。たまにはけがもするが、すぐ復活。戦後っ子にはとても太刀打ちできないたくましさだが、大御所パワーは地区の活力の源泉にもなっている。



ギャップに ビッククリ

6月11日菱田小学校に盲導犬がやってきた。講師は大網白里市在住の岡雅子さん。

背中にハーネスをつけて、間さんをしつかりエスコートしている盲導犬と、講演が終わってからの交流タイムでハーネスを外してもらって仕事中ではなくなった盲導犬。どちらも同じ犬だけれど、オフタイムは寝転がり、みんなにお腹を見せてしまうほどリラックスしていて、児童たちはそのギャップに驚いていた。



あそびの中で学びが

薬師寺の執事、大谷徹夫氏の講演を聞く機会がありました。聴衆は母親と教師ということで、「心を耕そう」と題しての子育ての話でした。人はどこか調子の悪い時、健康の大切さを知るように、不安や心配事があるとき、安心を願望します。体の病気は医者が原因を診断し薬を処方してくれませんが、時に自殺に追い込まれるほどの心の悩みはどこから来るのでしょうか。大谷さんのお話だと、不安の種はまず人間関係にある



子育ては心をつい 心を耕そう

主任児童委員 萩原 敏子

といいます。

子どもは成長するにつれて、人間関係の輪を広げながら、一方で生きるための自分のモノサシを持つようになります。ところが、この価値観のモノサシの目盛は百人百様みな違います。そこに人と人との摩擦が生じ、相手をやり込め自分を追い詰める状況が生まれます。

では、どうすればよいのでしょうか。目盛の異なる相手のモノサシを受け入れる心のゆとりを持つことだといいます。器の大きな人などよく言いますが、柔軟性や許容範囲のある人格をぜひ育てたいものです。

偏差値の高さや経済的な豊かさを求める暮らしからは、人間としての感性やたくましさは育ちません。ゲームなどのバーチャルではなく、リアリティーを伴う体験が情緒を育み、やる気を培います。親子のスキンシップ、自然の中での遊びが大切なのです。

福祉センターで実施している「いきいきライフ調理実習教室」は、減塩・低カロリーメニューで、生活習慣病の予防と改善をねらいとしています。その秘伝のレシピを講師の管理栄養士がご紹介!



その1

鶏肉のおかか揚げ

熱量1人分 238kcal タンパク質 20.5g 塩分0.8g

【作り方】

- ①鶏肉は1枚を1cm幅くらいのななめそぎ切りにし、Aでよくもみ込む
- ②ビニール袋に片栗粉とかつお節を入れ混ぜておく
- ③鶏肉を②の中に入れ衣をつけ中温でからりと上げる
- ④お皿に盛り付け好みの野菜を添える



【材料】 4人分

- | | |
|-----------|------------|
| 鶏胸肉 (皮なし) | 2枚(300g) |
| A からし | 大さじ1 |
| しょうゆ | 大さじ1 |
| 酒 | 大さじ1 |
| 片栗粉 | 大さじ4 |
| かつお節 | 3P(3g入り小袋) |
| 揚げ油 | 適量 |
| 付け合せ野菜 | 適宜 |

ポイント

- Aでもみ込むときは、よくもみ込むと肉が柔らかくなります
- ビニール袋に片栗粉とかつお節をいれて鶏肉をまぶすと後処理が簡単です
- かつお節のうまみで減塩でも美味しくいただけます



参加申込み・お問い合わせは福祉センターまで TEL.78-0294

図書室だより

やすらぎ☆ブック best 3

本のムシが選ぶおススメ図書

1位「仮名手本忠臣蔵―橋本治・岡田嘉夫の歌舞伎絵本1〜5―」(ポプラ社)



絵本もここまでくると、画集のよう!美しい色彩で華やかに描かれた歌舞伎の世界を絵本で体感してください。

2位「植物図鑑」有川浩(角川パブリッシング角川書店)



「図書館戦争」・「空飛ぶ広報室」でおなじみの有川浩氏の作品。堅苦しい植物についての物語かと思いきや、なんだかほっこり、思わずほころぶ恋のお話です!

3位「花鳥の夢」山本兼一(文芸春秋)



戦国時代稀代の絵師の生涯を描いた長編小説。見応え抜群。歴史好きにはじっくり読んでいただきたい作品。

- 本に関する情報提供をしています。
● 本に関するご相談、図書室案内などお気軽に声をかけてください。
● 読みたい本・誰かに読んでほしい本を教えてください!



リクエスト受付中

弁護士法律相談予定

福祉センターにおいて弁護士による無料相談を行っています。相談は1名30分です。予定日は9月24日(火)、10月29日(火)、11月26日(火)です。利用希望の方は事前予約が必要です。また電話相談も随時受け付けています。

ふくし駆け込みテレホン... ☎78-0526

ふくし行事予定

- 9月 1日 まごころの輪83号発行
3, 19日 給食サービス
15日 敬老会開催
15~30日 敬老者記念品送付
10月 1日から 赤い羽根共同募金運動開始
1, 17日 給食サービス
3日 ミニ・デイサービス
13日 共同募金街頭募金
下旬 身体障害者ミニ・デイサービス
11月 6日 ミニ・デイサービス
7, 21日 給食サービス
10日 はにわまつり福祉バザー・広報啓発活動
11日 千葉県社会福祉大会
14日 おとこの料理教室
毎月上旬 ひとり暮らし高齢者誕生日祝い
毎月中旬 目の不自由な方へ声の広報紙発行

- 善意 ありがとうございます
原口芳隆様(小池2) 2,000円
丸朝チャリテイゴルフコンペ様 56,446円
千葉土建一般労働組合山武支部芝山分会様 10,000円
匿名様 園芸用花苗多数
深堀文子様(小池5) タオル多数
戸村洋子様(下吹入) タオル多数
石井みつ様(加茂) タオル多数
鈴木幸子様(千代田) タオル多数
萩原敏子様(菱田宿) タオル多数
匿名様 給食用手袋
匿名様 手芸用布多数
上田 誠様(奈良県) 著書4冊
お寄せいただいたご浄財は、趣意に添い地域の福祉のために有効に活用させていただきます。

編集後記

▼天候不順が全国に広がっている。雨が降っても降らなくても色々な災害になる。被害の無い事に油断せず、普段の生活を大切にしよう。
▼梅雨があけて夏本番。記録的な猛暑の連日。温度差が激しいので体調の変化には、気をつけてくださいネ。
▼草を取っていたら、一閃走るものがあった。瑠璃トカゲだった。鎌の先に触れてしまった尻尾だけが残った。御免なさいと土に埋めた。みずず
▼富士山が世界遺産に登録。例年以上に登山者殺到。私も数十年前登山。途中疲労に耐えながら登り切り、山頂から眺める雄大な景色と達成感を感じた。
▼暑い!なぜこんなに暑いんですか?一つ気がついたんですが、我慢しているとあまり口をきかなくなりませう。熱中症には注意しましょう。
▼夏休み!ラジオ体操の後にはカブトムシ狩り。用水路でサキイカを餌にザリガニ釣り。蚊帳に虫を放り込んで眠りにつく毎日でした。
たりち